

# 8 持続的畑作生産体系確立事業

【令和5年度予算概算要求額 3,153（-）百万円】

### <対策のポイント>

畑作産地において、病害虫の発生リスクの低減や需要のある作物への転換、労働力不足等の課題に対応するため、**サツマイモ基腐病等の病害抑制と需要に応じた生産拡大の両立、種ばれいしょの供給力の強化、労働負担軽減、環境に配慮した生産体系の確立、新たな需要拡大等の取組**を支援します。

### <事業目標>

- かんしょの生産量の増加（86万t [令和12年度まで]）
- ばれいしょの生産量の増加（239万t [令和12年度まで]）

### <事業の内容>

#### 1. 需要の高い作物の生産拡大に対する支援

- ① 健全な種ばれいしょを安定供給するため、**新たな種ばれいしょ産地の形成や種ばれいしょ生産の省力化等の取組**を支援します。
- ② 実需と連携した生産・流通体系を構築するため、**種子生産から生産物の貯蔵までの一貫した生産体系モデルの形成や複数年契約取引**を支援します。
- ③ 需要の高い作物の増産を図るため、**基幹作業の外部化や省力作業機械の導入等による労働負担の軽減や、てん菜の一部を需要の高い作物に転換する取組**を支援します。

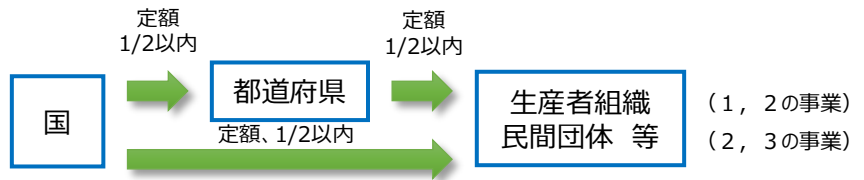
#### 2. 環境に配慮した生産体系確立支援

減農薬・減化学肥料など環境に配慮した生産技術確立のため、**病害抵抗性品種の導入や、サツマイモ基腐病の病害抑制に向け新たに取組む交換耕作等の取組**を支援します。

#### 3. 砂糖の新規需要拡大対策

甘味資源作物の持続的な生産を確保するため、**輸入加糖調製品から国内で製造された砂糖を用いた調製品への切替えを促すための市場調査やマッチング等の取組**を支援します。

### <事業の流れ>



### <事業イメージ>

#### 畑作産地を取り巻く環境の変化や課題

- ・かんしょや加工用ばれいしょ、豆類などの需要の高まり
- ・労働力不足の顕在化
- ・難防除病害虫の発生
- ・減農薬・減化学肥料などの環境意識の高まり など



↑ サツマイモ基腐病



↑ ジャガイモ シストセンチュウ

様々なリスクや環境の変化への対応力強化・生産性向上による  
**持続可能な畑作生産体系の確立に向けた取組を支援**

#### 需要の高い作物の生産拡大

- ▶ 種ばれいしょの新たな産地形成、新たな貯蔵システム導入の実証等を支援
- ▶ 種子生産から貯蔵までの一貫した新たな生産体系モデルの形成を支援
- ▶ 実需者との複数年契約取引の取組を支援
- ▶ 需要の高い作物の基幹作業の外部化や省力機械の導入等の取組を支援
- ▶ てん菜から需要の高いばれいしょや豆類などの作物への転換を支援

#### 環境に配慮した生産体系確立

- ▶ 病害抵抗性品種の導入・普及拡大、交換耕作の導入・拡大を支援
- ▶ 減農薬・減化学肥料など環境に配慮した生産を拡大するための実証等を支援



#### 砂糖の新規需要拡大

- ▶ 市場調査やマッチング・PR等の取組や、新たな製品開発のための機械設備等の導入を支援



【お問い合わせ先】 農産局地域作物課 (03-6744-2115)